

3. 書類の操作

(1) 新規提出

ア 打合せ簿

①画面左上の「提出書類」にカーソルを合わせます。

BeingCollaboration

2024年12月3日（火） 佐藤 裕太 | 環境設定 | 個人設定 | 契約情報 | ヘルプ | ログアウト |

このページをスタートページに設定

提出書類 (未処理4件) | 文書管理 | 電子納品 | 掲示板 | その他 | トップページ

提出 >

承認(未処理4件) >

閲覧・変更・ダウンロード >

ワークフロー >

成果品確認 >

新着通知メールが39件あります

依頼項目が4件あります

依頼項目はありません

案件新着情報

ワンレス支援 協議中の案件はありません

掲示板 未読の投稿はありません。

お知らせ

案件からのお知らせ

お正月期間の表示

2024/12/26~2025/01/6 まで

②「提出」にカーソルを合わせ、提出する書類を選択します。

提出 >

承認(未処理4件) >

閲覧・変更・ダウンロード >

帳票ワークフロー(あいち建設情報共有システム)

県様式(土木) 工事打合簿

県様式(建築) 工事打合簿

県様式(土木) 段階確認報告書

県様式(土木) 施工状況把握報告書

県様式(土木) 材料確認報告書

国土交通省様式 工事打合簿

国土交通省様式 段階確認書

国土交通省様式 材料確認書

国土交通省様式 工事履行報告書

③ 標題・内容・発議年月日など書類の内容を記入します。

帳票情報		発議 キャンセル	
		プレビュー 承認順序設定 一時保存	
工 事 打 合 簿			
発議者	☐ 発注者 ☒ 請負者	発議年月日	
発議事項	☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 報告 ☐ 提出 ☐ その他		
工事名	一般道路改良工事		
(標題)			
(内容)			
添付図	業、その他添付図書		
処理・回答	発注者	上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 受理 します。 ☐ その他 年月日:	
	請負者	上記について ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 受理 します。 ☐ その他 年月日:	

【ファイルを添付する場合】

添付ファイル ※決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品に登録される	① [追加] ボタンをクリックします。	追加
参照ファイル	登録者	
添付ファイルは0件です。		

選択ボタンをクリックしてファイルを選択後、登録ボタンをクリック

LGWAN内でZIP形式以外の圧縮ファイル(LZH等)をダウンロード
そのため、圧縮ファイルをアップロードする際はZIP形式をご利用

③ファイル名を確認して
[登録] ボタンをクリック
します。

登録 閉じる

ファイル指定

指定方法 ☒ 参照ファイル指定 ☐ 文書管理内ファイル指定

赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップすることでもアップロードできます。(5つまで)

ファイル

ファイルを選択 選択されていません
ファイルを選択 選択されていません
ファイルを選択 選択されていません
ファイルを選択 選択されていません
ファイルを選択 選択されていません

・ファイル名に半角カナが含まれるものや、ファイルの容量が0バイトのファイルは登録できません。

- ② [ファイルを選択] ボタンをクリックし、ファイル選択画面にて添付するファイルを選択します。
ドラッグ&ドロップでも追加できます。ファイルは一度に5つまで登録することができます。
ファイルの登録を繰り返すことで、ファイル数の上限なくファイルを添付できます。
※ドラッグ&ドロップで複数ファイルを追加する場合、追加するすべてのファイルを選択しドラッグ&ドロップしてください。 ※一度に添付できるファイルの上限は 10GB です。

④ワークフロー情報を入力します。

「*」が付いている項目は必須です。

ワークフロー情報

標題*

登録フォルダ 背景色が桃色は打合せ簿に対応するフォルダです。
決裁完了時に、選択した文書管理フォルダに書類が登録されます。

工事プロセス

重要度 重要度が最重要・重要の場合、処理決裁時に上位決裁者に対し途中経過通知が送信されます。

回答希望日 回答希望日を過ぎた場合は、その時点での決裁依頼者に通知が送付されます。
回答希望日がある場合は入力してください。

コメント

入力したコメントは処理履歴として保存されます。

追加

決裁参考資料

ファイル
(指定されていません)

決裁の根拠となる資料・上位決裁者への連絡資料を添付してください。
ここで添付した資料は処理履歴一覧に表示します。また、閲覧者を制限することもできます。
決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

- 登録フォルダ：ワークフロー承認後に帳票鑑 PDF 及び添付ファイルを保存するフォルダを選択します。ドロップダウンリストで表示されているフォルダのうち、発議しようとしている帳票に対応するものは背景色が桃色で表示されます。

- ・ 工事プロセス：発議する帳票のプロセスを選択します。登録フォルダで選択したものに依じたものが自動選択されます。変更する場合はプルダウンよりプロセス選択します。帳票処理状況の一覧で絞り込みに使用します。
- ・ 重要度：発議する帳票の重要度です。重要度が「最重要」/「重要」の場合は、発議・決裁される度に上位決裁者に途中経過通知が送信されます。
- ・ 回答希望日：回答希望日を設定することが出来ます。設定された日付を過ぎても完了していない案件は、「帳票処理状況」にて標題名に「●」が付きます。また、回答希望日を過ぎた場合、処理を行っていないユーザーに通知が送信されます。
- ・ コメント：発議に対するコメントを入力します。コメントは処理履歴一覧に表示します。
- ・ 決裁参考資料：帳票を決裁する際に根拠となる資料や上位決裁者への連絡資料を添付することができます。ここで添付したファイルは処理履歴一覧に表示します。参照設定で特定のメンバーのみが閲覧できるように制限をすることができます。

※決裁参考資料として添付したファイルは、決裁完了時に文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

【決裁参考資料の追加】

決裁参考資料

追加 [追加] ボタンをクリックします。

ファイル
(指定されていません)

決裁の根拠となる資料・上位決裁者への連絡資料を添付してください。
ここで添付した資料は処理履歴一覧に表示します。また、閲覧者を制限することもできます。
決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

ドラッグ&ドロップするか
[ファイルを選択]ボタンをクリックし、ファイル添付します。

【閲覧を制限する場合】
決裁参考資料を閲覧するユーザーにチェックを入れます。

【閲覧を制限しない場合】
「帳票を参照できるすべてのユーザー」にチェックを入れます。

決裁参考資料設定

を行い、登録ボタンをクリックして下さい。

圧縮ファイル(LZH等)をダウンロードすると、ZIP形式に変換されダウンロードされます。
アップロードする際はZIP形式をご利用されることを推奨します。

登録 閉じる

☒ 参照ファイル指定 ☐ 文書管理内ファイル指定

赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップすることでもアップロードできます。(5つまで)

ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません
ファイルを選択	選択されていません

・ファイル名に半角カナが含まれるものや、ファイルの容量が0バイトのファイルは登録できません。
・決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

決裁参考資料を参照するユーザーを指定して下さい。

☒ ユーザーを役割より指定

発注者		受注者	
役割	担当者	役割	担当者
☐ 総括監督員(工事)	清水 昌樹	☐ 現場代理人(工事)	佐藤 代理人
☐ 主任監督員(工事)	日高 誠也	☐ 監視技術者(工事)	竹橋 太郎
☐ 専任監督員(工事)	戸田 世知	☐ 監視技術者補佐(工事)	竹橋 次郎
		☐ 主任技術者(工事)	吉田 主任

☐ 帳票を参照できる全てのユーザー

ファイルは一度に5つまで登録することができます。

ファイルの登録を繰り返すことで、ファイル数の上限なくファイルを添付できます。

※一度に添付できるファイルの上限は 10GB です。

⑤承認順序設定（決裁経路）を確認します。

承認順序を変更するときは、承認順序（決裁経路）の変更の項を参照してください。

帳票情報

[承認順序設定]ボタンをクリックします。

発議 キャンセル

プレビュー 承認順序設定 一時保存

承認順序設定(1/2)

承認順序を設定してください。該当するものがない場合、表示内容

表示内容: 基本承認順序設定を利用し設定する。

設定 キャンセル

承認順序名称: 現場代理人発議

現場代理人(工事) 佐藤 代理人	→	監理技術者(工事) 鈴木 監理	→	専任監督員(工事) 伊藤 専任	→	主任監督員(工事) 渡辺 主任	→	総括監督員(工事) 中村 総括
---------------------	---	--------------------	---	--------------------	---	--------------------	---	--------------------

承認順序を確認し[設定]ボタンをクリックします。

※網掛けされている順序はシステムの初期設定です。

承認順序を変更する場合は「(4) 承認順序（決裁経路）の変更」を参照ください。

承認順序設定(2/2) 押印欄設定

押印欄を設定してください。何も設定していない箇所は表示されません。

表示内容: 基本承認順序設定を利用し設定する。

設定 戻る キャンセル

承認順序名称: 現場代理人発議

押印 経路を表示する

総括監督員	主任監督員	専任監督員	現場代理人	主任(監理)技術者	監理技術者補佐
総括監督員(工事) 中村 総括	主任監督員(工事) 渡辺 主任	専任監督員(工事) 伊藤 専任	現場代理人(工事) 佐藤 代理人 (現在発議処理中)	主任(監理)技術者 鈴木 監理	
(中村)	(渡辺)	(伊藤)	(佐藤)	(鈴木)	

押印欄を確認し[設定]ボタンをクリックします。

⑥ [発議] ボタンをクリックします。

帳票情報

発議 キャンセル

プレビュー 承認順序設定 一時保存

工事打合せ簿

発議者: ☐ 発注者 ☒ 請負者 発議年月日: 2024/10/11

発議事項: ☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 報告 ☒ 提出

工事名: 一般道路改良工事

(標題) ○○書の提出

(内容) ○○書の提出します。

イ 段階確認報告書

※本書類は、[再利用] 機能を使用して段階情報を追記します。(最初に作成した書類を使い回します。)

※【ファイルを添付する場合】【決裁参考資料の追加】は「ア 打合せ簿」の項を参照してください。

①画面左上の「提出書類」にカーソルを合わせます。



②「提出」にカーソルを合わせ、提出する書類を選択します。



帳票ワークフロー(あいち建設情報共有システム)
県様式(土木) 工事打合簿
県様式(建築) 工事打合簿
県様式(土木) 段階確認報告書
県様式(土木) 施工状況把握報告書
県様式(土木) 材料確認報告書
国土交通省様式 工事打合簿
国土交通省様式 段階確認書
国土交通省様式 材料確認書
国土交通省様式 工事履行報告書

③ 標題・確認事項など書類の内容を記入します。

帳票情報

発議 キャンセル

プレビュー 承認順序設定 一時保存

発議年月日・受付日付の入力欄はありません。

段階確認報告書

標題:

表題を入力します。
例：段階確認報告書（第1回）

工 事 名	協会テスト土木工事
路線等の名称	県道協会1号線
工 事 場 所	名古屋市市中村区竹橋町地内

ページ設定

種 別	細 別	項 目	実施予定時期	確認方法 (臨場・机上、施工管理)	実施年月日

受注者様の入力箇所

(次ページ以降の記入例、段階確認一覧表をご参照ください。)

発注者様の入力箇所

(処理の流れ)

- ① 受注者様は、予定した段階をすべて記入し発議します。
- ② 発注者様は、最初の確認を終えたのち、確認方法、実施時期を記入し承認します。
- ③ 受注者様は、次の段階を迎えたら再利用機能を使用して発議します。
- ④ 発注者様は、次の段階の確認を終えたのち、確認方法、実施時期を記入し承認します。
- ⑤ ～以降 最終確認まで繰り返します。～
- ⑥ 発行日付、受理日付は電子納品（打合せ簿）の管理情報に入力して保存します。（納品は最終版となるため、発行日付、受理日付は最終発議日とします。）

「愛知県土木工事標準仕様書」によれば、上記の流れとなりますが、実務では、その都度確認項目を追加して確認することも行われているようです。

備考) 1 段階確認が良好の場合は、確認方法、実施年月日を記入する。

2 段階確認において問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を記入する。

3 確認方法欄は、監督員は「臨場」・「机上」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。

4 「臨場」確認の立会状況写真は、工事完了写真としての提出のみとし、本書への送付は必要ない。

5 「机上」確認については、メールによる提出も可とする。

6 工事完了後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員

専任 監督

〈作成例〉

段階確認報告書

工 事 名	〇〇〇〇工事				
路線等の名称	〇〇〇〇線				
工 事 場 所	〇〇市〇〇町〇〇地内				

種 別	細 別	項 目	実施予定時期	確認方法 (臨場・机上、施工管理)	実施年月日
A1 橋台 場所打杭工	オールケーシ ング杭	掘削長、支持地盤 杭番号①, ②	掘削完了時 8 月頃		
〃	〃	〃 杭番号③, ④	掘削完了時 8 月頃		
〃	〃	〃 杭番号⑤, ⑥	掘削完了時 8 月頃		
〃	〃	使用材料、設計図書 との対比 杭番号①, ②, ③	鉄筋組立完了時 8 月頃		
〃	〃	〃 杭番号④, ⑤, ⑥	鉄筋組立完了時 8 月頃		
〃	〃	基準高さ、偏心量、 杭径、杭頭処理状況 杭番号①②③④⑤⑥	施工完了時 杭頭処理完了時 9 頃		

備考) 1 段階確認が良好の場合は、確認方法、実施年月日を記入する。
 2 段階確認において問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を記入する。
 3 確認方法欄は、監督員は「臨場」・「机上」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。
 4 「臨場」確認の立会状況写真は、本書への添付は必要ない。
 5 「机上」確認については、メールによる提出も可とする。
 6 工事完成後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員

表 1-1 段階確認一覧表

種 別	細 別	確認時期	確認項目
指定仮設工		設置完了時	使用材料、幅、高さ、長さ、深さ等
土工(掘削工)		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置
道路土工(路床盛土工) 舗装工(下層路盤工)		ブルーフローリング実施時	ブルーフローリング実施状況
表層安定処理工	表層混合処理 路床安定処理	処理完了時	使用材料、基準高、幅、延長、施工厚さ
	置換	掘削完了時	使用材料、幅、延長、置換厚さ
	サンドマット	処理完了時	使用材料、幅、延長、施工厚さ
パーチカルドレーン工	サンドドレーン 袋詰式サンドドレーン ペーパードレーン等	施工時	使用材料、打込長さ
		施工完了時	施工位置、杭径
締固め改良工	サンドコンパクション パイル	施工時	使用材料、打込長さ
		施工完了時	基準高、施工位置、杭径
固結工	粉体噴射攪拌 高圧噴射攪拌 セメントミルク攪拌 生石灰パイル	施工時	使用材料、深度
		施工完了時	基準高、位置・間隔、杭径
	薬液注入	施工時	使用材料、深度、注入量
矢板工 (任意仮設を除く)	鋼矢板 鋼管矢板	打込時	使用材料、長さ、溶接部の適否
		打込完了時	基準高、変位
既製杭工	既製コンクリート杭 鋼管杭 H鋼杭	打込時	使用材料、長さ、溶接部の適否、杭の支持力
		打込完了時(打込杭)	基準高、偏心量
		掘削完了時(中掘杭)	掘削長さ、杭の先端土質
		施工完了時(中掘杭)	基準高、偏心量
		杭頭処理完了時	杭頭処理状況
場所打杭工	リバース杭 オールケーシング杭 アースドリル杭 大口径杭	掘削完了時	掘削長さ、支持地盤
		鉄筋組立て完了時	使用材料、 設計図書 との対比
		施工完了時	基準高、偏心量、杭径
		杭頭処理完了時	杭頭処理状況
深礎工		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置
		掘削完了時	長さ、支持地盤
		鉄筋組立て完了時	使用材料、 設計図書 との対比
		施工完了時	基準高、偏心量、径
		グラウト注入時	使用材料、使用量

オープンケーソン基礎工 ニューマチックケーソン基礎工		鉄杢据付け完了時	使用材料、施工位置
		本体設置前 (オープンケーソン) 掘削完了時 (ニューマチックケーソン)	支持層
		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置
		鉄筋組立て完了時	使用材料、 設計図書 との対比、スペーサの個数
鋼管矢板基礎工		打込時	使用材料、長さ、溶接部の適否、支持力
		打込完了時	基準高、偏心量
		杭頭処理完了時	杭頭処理状況
置換工 (重要構造物)		掘削完了時	使用材料、幅、延長、置換厚さ、支持地盤
築堤・護岸工		法線設置完了時	法線設置状況
砂防ダム		法線設置完了時	法線設置状況
護岸工	法覆工 (覆土施工がある場合)	覆土前	設計図書 との対比 (不可視部分の出来形)
	基礎工・根固工	設置完了時	設計図書 との対比 (不可視部分の出来形)
重要構造物 函渠工 (樋門・樋管含む) 躯体工 (橋台) R C躯体工 (橋脚) 橋脚フーチング工 R C擁壁工 砂防ダム 堰本体工 排水機場本体工 水門工 共同溝本体工		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置
		床掘・掘削完了時	支持地盤(直接基礎)
		鉄筋組立て完了時	使用材料、 設計図書 との対比、スペーサの個数
		埋戻し前	設計図書 との対比 (不可視部分の出来形)
躯体工 R C躯体工		杢座の位置決定時	杢座の位置
床版工		鉄筋組立て完了時	使用材料、 設計図書 との対比、スペーサの個数
鋼橋 鋼製橋脚製作工		仮組立て完了時 (仮組立てが省略となる場合を除く)	キャンバー、寸法等

ポストテンションT(1)桁 製作工 プレビーム桁製作工 プレキャストブロック桁組 立工 P Cホロースラブ製作工 P C版桁製作工 P C箱桁製作工 P C片持箱桁製作工 P C押出し箱桁製作工 床版・横組工		プレストレス導入完了時 横締め作業完了時	設計図書との対比
		プレストレス導入完了時 縦締め作業完了時	設計図書との対比
		P C鋼線・鉄筋組立て完了時 (工場製作を除く)	使用材料、 設計図書との対比
地覆工 橋梁用高欄工		鉄筋組立て完了時	設計図書との対比、 スペーサの個数
トンネル掘削工		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置
トンネル支保工		支保工完了時 (支保工変化毎)	吹き付けコンクリート厚 ロックボルト打込み本数 及び長さ
トンネル覆工		コンクリート打設前	巻立空間
		コンクリート打設後	出来形寸法
トンネルインパート工		鉄筋組立て完了時	設計図書との対比 スペーサの個数
ダム工	各工事ごと別途定める		
鋼板巻立て工	フーチング定着アンカー穿孔工	フーチング定着アンカー穿孔完了時	施工状況の適否、設計図書との対比、深さ
	鋼板取付工、固定アンカー工	鋼板建込み固定アンカー完了時	建込み状況、設計図書との対比、使用材料
	現場溶接工	溶接前	施工状況の適否、設計図書との対比、溶接部の適否
		溶接完了時	
現場塗装工		塗装前	施工状況の適否、塗膜厚、 使用材料及び使用量
		塗装完了時	
舗装工	路盤、基層、表層	各層毎の完了時	基準高、幅、厚さ、 支持力
塗装工	現場塗装	ケレン完了後、各層 各塗り後	施工状況の適否、塗膜厚、 使用材料及び使用量
旧施設撤去		完了時	撤去状況の適否
路面切削工		完了時	施工状況の適否、幅、厚さ
コンクリート吹付け工 厚層基材吹付け工		法面清掃完了時	施工状況の適否
		ラス張完了時	ラスの位置、アンカー鉄筋 検測ビンの径、長さ、本数
開削工(下水道)		完了時	施工状況の適否
推進工(下水道)		完了時	施工状況の適否
シールド工(下水道)		セグメント組立て完了時	施工状況の適否
		2次覆工完了時	施工状況の適否
立坑工(下水道)		完了時	支持地盤、寸法、 施工状況の適否

人孔築造工(下水道)		鉄筋組立て完了時	設計図書 との対比、使用材料、スパーサの個数
		築造完了時	施工状況の適否
落石防護工		施工完了時	使用材料 設計図書 との対比
照明設備工	設置位置	設置位置墨だし時	照明設備の位置
	点灯試験、照度測定	試験、測定時	設計照度との対比
接地設置工	接地極の設置	床掘部埋戻前（打込式にあつては打込作業過程）	接地極の位置（深さ）
	接地抵抗の測定	試験結果報告書提出時	接地抵抗値

上記以外の電気通信設備工においては、「電気通信設備仕様書工事共通仕様書」によること。

機械工においては、「機械工事共通仕様書（案）」によること。

ウ 施工状況把握報告書

※本書類は、[再利用] 機能を使用して施工情報を追記します。(最初に作成した書類を使い回します。)

※【ファイルを添付する場合】【決裁参考資料の追加】は「ア 打合せ簿」の項を参照してください。

①画面左上の「提出書類」にカーソルを合わせます。

②「提出」にカーソルを合わせ、提出する書類を選択します。

③標題・施工状況など書類の内容を記入します。

[illegible]

〈作成例〉

施工状況把握報告書

工 事 名	〇〇〇〇工事
路線等の名称	〇〇〇〇線
工 事 場 所	〇〇市〇〇町〇〇地内

種 別	細 別	項 目	実施予定時期	確認方法 (臨場、施工管理)	実施年月日
A1 橋台 場所打杭工	オールケー シング杭	品質規格、運搬時 間、打設順序、天候、 気温 杭番号①, ②	コンクリート打設時 10月頃		
〃	〃	〃 杭番号③, ④	コンクリート打設時 10月頃		
〃	〃	〃 杭番号⑤, ⑥	コンクリート打設時 10月頃		
A2 橋台 場所打杭工	オールケー シング杭	〃 杭番号①, ②	コンクリート打設時 10月頃		
.....					

- 備考) 1 施工状況把握が良好の場合は、確認方法、実施年月日を記入する。
 2 施工状況把握において問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を記入する。
 3 確認方法欄は、監督員は「臨場」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。
 4 「臨場」確認の立会状況写真は、本書への添付は必要ない。
 5 工事完成後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員

表 1-2 施工状況把握一覧表

種 別	細 別	施工時期	把握項目
オープンケーソン基礎工 ニューマチックケーソン基礎工 深礎工		コンクリート打設時	品質規格、運搬時間 打設順序、天候、気温
場所打杭工	リバース杭 オールケーシング杭 アースドリル杭 大口径杭	コンクリート打設時	品質規格、運搬時間 打設順序、天候、気温
重要構造物 函渠工（樋門・樋管含む） 躯体工（橋台） RC躯体工（橋脚） 橋脚フーチング工 RC擁壁工 砂防ダム 堰本体工 排水機場本体工 水門工 共同溝本体工		コンクリート打設時	品質規格、運搬時間 打設順序、天候、気温
床版工		コンクリート打設時	品質規格、運搬時間 打設順序、天候、気温
ポストテンションT（I）桁製作工 プレビーム桁製作工 プレキャストブロック桁組立工 PCホロースラブ製作工 PC版桁製作工 PC箱桁製作工 PC片持箱桁製作工 PC押し箱桁製作工 床版・横組工		コンクリート打設時 （工場製作を除く）	品質規格、運搬時間 打設順序、天候、気温
トンネル工		施工時（支保工変化毎）	施工状況の適否
土工（盛土工）		敷き均し・転圧時	使用材料 敷均し・締固め状況
舗装工	路盤、基層、表層	舗設時	使用材料 敷均し・締固め状況 天候、気温、舗設温度
コンクリート吹付け工		吹付け時	施工状況の適否 品質規格、天候、気温
塗装工	現場塗装	清掃・錆落とし施工時	清掃・錆落とし状況
		塗装施工時	使用材料、天候、気温
樹木・芝生管理工 植生工	施肥、薬剤散布	施工時	使用材料、天候、気温
ダム工	各工事ごと別途定める		
開削工（下水道）		施工時	施工状況の適否

推進工（下水道）		施工時	施工状況、推進力
		裏込注入時	施工状況、薬剤使用量
シールド工（下水道）	1次覆工 2次覆工	裏込注入時	施工状況、薬剤使用量
		コンクリート打設時	品質規格、運搬時間 打設順序、天候、気温
立坑工(下水道)		施工時	施工状況の適否
人孔築造工(下水道)		施工時	施工状況の適否

エ 材料確認書報告書

※本書類は、[再利用] 機能を使用して確認情報を追記します。(最初に作成した書類を使い回します。)

※【ファイルを添付する場合】【決裁参考資料の追加】は「ア 打合せ簿」の項を参照してください。

①画面左上の「提出書類」にカーソルを合わせます。



②「提出」にカーソルを合わせ、提出する書類を選択します。



③ 標題・材料名など書類の内容を記入します。

[illegible]

(作成例)

材 料 確 認 書

工 事 名	〇〇〇〇工事
路線等の名称	〇〇〇〇線
工 事 場 所	〇〇市〇〇町〇〇地内

材料名	品質規格	単位	搬入数量	確 認 欄			備考
				確認年月日	確認方法	合格数量	
残存型枠	B1200 H600 t30	枚	30	2023/7/22	臨場	30	工場品質 証明書
同 上	B600 H600 t30	枚	20	2023/8/26	臨場	20	同 上
.....		...					

備考) 1 設計図書において監督員の確認を受けて使用すべきものと指定された工事材料を対象とし、確認結果が良好の場合は、確認方法、実施年月日を記入する。

2 確認方法欄は、監督員は「臨場」・「机上」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。

3 工事完成後、記載内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員

事前打ち合わせ機能（帳票事前打合せ発議）

正式な発議を行う前に、関係者に協議内容や資料などを提示し、関係者の意向を反映させた形で正式に発議を行う場合などでご利用ください。

事前打ち合わせ機能を利用して作成した帳票は、事前打ち合わせが完了すると正式な発議で利用することができます。

段階確認報告書を例に帳票の作成例を以下に示しますが、打合せ簿に添付する資料等の事前確認、原本を再利用する施工状況報告書、材料確認報告書にも応用が可能です。

- ① 事前打ち合わせ機能を利用して段階確認報告書を作成し関係者の合意を得ます。
- ② 帳票のダウンロード機能を使用して PDF ファイルを作成します。
- ③ PDF ファイルを施工計画書の添付書類として発議し決裁を得ます。
- ④ 工事が進捗し最初の段階確認を行うとき、事前打ち合わせ機能を利用して作成した段階確認報告書で発議し決裁を得ます。
- ⑤ 次の段階確認を行うときは、最初の段階確認報告書の再利用機能を使用して発議し決裁を得ます。
- ⑥ ～以降 最終確認まで繰り返します。～

① 事前打ち合わせ機能（帳票事前打合せ発議）を選択します。

[提出書類] ⇒ (帳票を選択) ⇒ 表示された帳票の画面上部 [発議・新規起案] をクリック

⇒ 「サイトから移動しますか?」の [移動] をクリック ⇒ [帳票発議] の [帳票事前打合せ発議] タブをクリックして帳票を選択し、必要事項（段階）を入力後 [発議] します。

The screenshot illustrates the workflow for creating a 'Stage Confirmation Report' (段階確認報告書) using the 'Pre-meeting' (事前打ち合わせ) function. The interface is divided into several sections:

- Left Sidebar:** Contains a list of document categories under '提出書類' (Submitted Documents). The '帳票式(土木) 段階確認報告書' (Form (Civil Engineering) Stage Confirmation Report) is highlighted with a red box and an orange arrow pointing to the main workspace.
- Main Workspace:** Displays the '段階確認報告書' (Stage Confirmation Report) form. At the top, there are buttons for '発議・新規起案' (Propose/New Case) and '帳票取込' (Import Form). Below this, the '案件名' (Case Name) is set to '協会テスト土木工事' (Association Test Civil Engineering Work). The form includes fields for '工 事 名' (Work Name), '路線等の名称' (Route Name), and '工 事 場 所' (Work Location). A 'ページ設定' (Page Setting) button is also present. Below the form, there is a table with columns for '種 別' (Type), '階 級' (Level), '場 所' (Location), '実施予定時期' (Planned Implementation Period), '確認方法' (Confirmation Method), and '実施年月日' (Implementation Date/Year/Month/Day).
- Bottom Section:** A '発議' (Propose) dialog box is shown, asking 'サイトから移動しますか?' (Move from site?). It has two options: 'このページで追加のダイアログを作成できないようにする' (Prevent additional dialog creation on this page) and '移動' (Move). The '移動' button is highlighted with a red box and an orange arrow pointing to the '帳票事前打合せ発議' (Form Pre-meeting) tab in the bottom section.
- Bottom Section (List View):** A table showing a list of documents. The '帳票式(土木) 段階確認報告書' is highlighted with a red box. The table includes columns for '帳票名称' (Form Name), '設定者' (Setter), '設定日' (Setting Date), '最終更新者' (Last Updated By), and '最終更新日' (Last Updated Date).

発議目的がわかる表題を入力します。
例：段階確認報告書（事前協議）

段階確認報告書

標題: 段階確認報告書 (事前協議)

段階確認一覧表の「種別」を入力します。

段階確認一覧表の「細別」を入力します。

段階確認一覧表の「確認項目」を入力します。

段階確認一覧表の「確認時期」を入力します。

事前協議の対象者にチェックを入力します。
現場技術員が配置された案件では現場技術員
にチェックを入れます。

コメントは「処理状況一覧」に表示されます。

発議すると「帳票ワークフロー処理状況」の「帳票処理状況」に表示されます。

***主任技術者が事前協議を受けた状況を以下に示します。

「提出書類」⇒「承認」⇒（当該書類）を選択します。

「ワークフロー処理依頼」から当該書類を選択して協議内容を確認します。

次ページに記載例を示します。

各ボタンの機能は以下のとおりです。

[承認]：	コメント欄に意見を記載した後にクリックしてください。 事前協議では以下に示したとおり「差戻し」「否決」は使わないでください。																											
[差戻し]：	原則として使用しないでください。 誰か1名が差し戻すと事前協議が完了するため、<u>他の事前協議未確認の関係者は</u> [承認] [差戻し] [否決] ができなくなり意見を返すことができません。 <table><tr><th colspan="5">処理履歴一覧</th></tr><tr><th></th><th>担当者</th><th>完了時間</th><th>処理</th><th></th></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>現代 受注</td><td>2026/09/02 14:50</td><td>発議</td><td rowspan="2">段階確認項目の相談です。</td></tr><tr><td>現場 技術員</td><td>2026/09/02 14:51</td><td>未決裁(差戻し)</td></tr><tr><td>専任 監督</td><td>2026/09/02 14:51</td><td>未決裁(差戻し)</td><td rowspan="2">予定時期を修正してください。</td></tr><tr><td>主技 受注</td><td>2026/09/02 14:51</td><td>差戻し</td></tr></table>	処理履歴一覧						担当者	完了時間	処理			現代 受注	2026/09/02 14:50	発議	段階確認項目の相談です。	現場 技術員	2026/09/02 14:51	未決裁(差戻し)	専任 監督	2026/09/02 14:51	未決裁(差戻し)	予定時期を修正してください。	主技 受注	2026/09/02 14:51	差戻し		
処理履歴一覧																												
	担当者	完了時間	処理																									
	現代 受注	2026/09/02 14:50	発議	段階確認項目の相談です。																								
	現場 技術員	2026/09/02 14:51	未決裁(差戻し)																									
	専任 監督	2026/09/02 14:51	未決裁(差戻し)	予定時期を修正してください。																								
	主技 受注	2026/09/02 14:51	差戻し																									
[否決]：	原則として使用しないでください。 誰か1名が差し戻すと事前協議が完了するため、<u>他の事前協議未確認の関係者は</u> [承認] [差戻し] [否決] ができなくなり意見を返すことができません。 <table><tr><th colspan="5">処理履歴一覧</th></tr><tr><th></th><th>担当者</th><th>完了時間</th><th>処理</th><th></th></tr><tr><td>発議者</td><td>現代 受注</td><td>2026/09/02 11:04</td><td>発議</td><td rowspan="3">承認依頼中と表示されていますが不具合です。</td></tr><tr><td rowspan="3">受付者</td><td>専任 監督</td><td></td><td>処理依頼中</td></tr><tr><td>主技 受注</td><td>2026/09/02 13:59</td><td>承認</td><td>異議なし</td></tr><tr><td>現場 技術員</td><td>2026/09/02 14:12</td><td>否決</td><td>確認項目「大口径杭」を追加してください。</td></tr></table>	処理履歴一覧						担当者	完了時間	処理		発議者	現代 受注	2026/09/02 11:04	発議	承認依頼中と表示されていますが不具合です。	受付者	専任 監督		処理依頼中	主技 受注	2026/09/02 13:59	承認	異議なし	現場 技術員	2026/09/02 14:12	否決	確認項目「大口径杭」を追加してください。
処理履歴一覧																												
	担当者	完了時間	処理																									
発議者	現代 受注	2026/09/02 11:04	発議	承認依頼中と表示されていますが不具合です。																								
受付者	専任 監督		処理依頼中																									
	主技 受注	2026/09/02 13:59	承認		異議なし																							
	現場 技術員	2026/09/02 14:12	否決	確認項目「大口径杭」を追加してください。																								
[キャンセル]：	処理を中止します。																											

[プレビュー]:	印刷イメージを表示します。
[合議]:	受注者様が担当している他の案件の関係者（受発注者とも）に帳票内容を確認して頂くときに使 用します。※使用例：案件担当者として追加登録せずに書類を見せたいときなど

合議対象を選択してください。

合議依頼

合議依頼元 主扶 受注

合議依頼先選択 ユーザ選択対象案件を選択してください。
ヘルプデスクテスト工事（土木）2025その3

選択候補

選択 業務 受注

選択 業務 受注

選択 このブラック

選択 すき

合議依頼先

合議参照設定 合議内容を参照するユーザを設定してください。

☐ 合議依頼元・依頼先

☐ 上記以外のユーザを役割より追加

合議依頼コメント

入力した合議依頼コメントは処理履歴として保存されます。

追加

決裁参考資料

（指定されていません）

決裁の根拠となる資料・上位決裁者への連絡資料を添付してください。

ここで添付した資料は処理履歴一覧に表示します。また、閲覧者を制限することもできます。

決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

受注者様が担当している他の案件が表示され
ます。

[選択] をクリックすると右欄に表示されます。

チェックを入れて対象者を設定すると、
案件関係者が合議内容を確認できるよう
になります。

依頼事項を記入します。

資料を添付できます。

合議参照設定にチェックを入れると案件の関係者が表示されますので、参照していただく方にチ
ェックを入れます。

合議依頼

実行 キャンセル

合議依頼元 専任 監督

合議依頼先選択 ユーザ選択対象案件を選択してください。
協会テスト土木工事(ヘルプ建設株式会社)

選択候補

選択 現場 技術員(ピコテスト)

選択 総括 監督

選択 主任 監督

選択 監技 受注(ヘルプ建設株式会社)

合議依頼先

合議参照設定 合議内容を参照するユーザを設定してください。

☐ 合議依頼元・依頼先

☒ 上記以外のユーザを役割より追加

役割	発注者	担当者
☐ 総括監督員(工事)		総括 監督
☐ 主任監督員(工事)		主任 監督
☐ 専任監督員(工事)		専任 監督(合議依頼元)
☐ 現場技術員(工事)		現場 技術員

役割	受注者	担当者
☐ 現場代理人(工事)		現代 受注
☐ 監理技術者(工事)		監技 受注
☐ 主任技術者(工事)		主技 受注

合議依頼コメント

入力した合議依頼コメントは処理履歴として保存されます。

追加

決裁参考資料

（指定されていません）

決裁の根拠となる資料・上位決裁者への連絡資料を添付してください。

ここで添付した資料は処理履歴一覧に表示します。また、閲覧者を制限することもできます。

決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

コメント欄に意見を記載したら [承認] で発議者に返信します。

コメント欄に意見を
記載したら〔承認〕
で発議者に返信しま
す。

検索

処理一覧

発議・新機起案

案件名：協会テスト土木工事

処理状況画面へ>>

承認

差戻し

否決

キャンセル

プレビュー

合議

段階確認報告書

政府確認報告書(事前協議)

コメント欄に記入後「承認」をクリック

工 事 名協会テスト土木工事

路線等の名称県道協会1号線

工 事 場 所名古屋市千川区竹橋町地内

理 別	細 別	項 目	実施予定時期	確認方法 (協議・机上、施工管理)	実施年月日
A1橋台場所打土工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤杭番号①②	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打土工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤杭番号③④	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打土工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打土工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書との対比杭番号①②③④	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打土工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書との対比杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打土工	オールケーシング杭	基準高さ、確心量、杭径、杭頭陥没状況①②③④⑤⑥	施工完了時 杭頭陥没完了時 9月頃		

備考）１ 政府確認が良好の場合は、確認方法を、実施年月日を記入する。
２ 政府確認において問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を記入する。
３ 確認方法は、監督員は「役業」、「机上」、工事監査委託業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。
４ 「段階」確認の立会い状況写真は、工事完了写真としての提出のみとし、本書への送付は必要ない。
５ 「机上」確認については、メールによる提出も可とする。
６ 工事完了後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員

添付ファイル

※決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品に登録されます。

追加

参照ファイル

登録者

添付ファイルは0件です。

承認

差戻し

否決

キャンセル

プレビュー

合議

ワークフロー情報

標題政府確認報告書(事前協議)

事前打合せ(事前打合せ用共有フォルダ)

登録フォルダ背景色が は事前打合せに対応するフォルダです。

決裁完了時に、選択した文書管理フォルダに登録が登録されます。

工事プロセス

重要度普通

重要度は最重要・重要な場合、処理決裁時に上位決裁者に対し途中経過通知が送信されます。

回答希望日設定

この決裁に於いて現時点では承認を保留し、回答期限日(回答予定日)を回答する場合、上記「設定」ボタンから回答期限日を設定して下さい。回答期限日の設定時に発議者にその旨通知を送付します。回答期限日を過ぎた場合、その時点で回答期限日超過通知が送付されます。

回答期限日

事前協議内容には異議ありません。

コメント

入力したコメントは処理履歴として保存され

追加

(指定されていません)

決裁参考資料決裁の根拠となる資料(上位決裁者への連絡等で添付した資料は処理履歴一覧に表示決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理ツ

協議内容を確認後コメントを記入します

<記入例>

意見なし：「異議なし」

変更あり：「決裁参考資料として添付した

修正を希望します」等と記載

処理履歴一覧

発議者	担当者	完了時間	処理	コメント
	現代 受注	2025/09/02 11:04	発議	
	専任 監督		処理依頼中	
	主務 受注		処理依頼中	
	環境 計画課		処理依頼中	
受付者				

- ② 事前協議の意見反映を終えたら、「帳票ダウンロード」をクリックし、PDF ファイルを作成します。
- ※「愛知県情報共有運用ガイドライン」では「施工計画時には、受注者が段階確認報告書へ予定時期を記入し、プレビュー機能を用いて PDF ファイルを作成の上、施工計画書に含めて提出する。」とありますが、事前協議を行ったときは、「帳票ダウンロード」を使用してください。

帳票ダウンロード機能

検索 処理一覧 登録・新規追加 帳票取込

案件名 : 協会テスト土木工事

この帳票は事前打合せ登録されたものです。この帳票はまだ発議されていません。

帳票情報 帳票プレビュー 帳票ダウンロード 再利用 一覧に戻る

平成のみの表記に切替え 削除 発議

事前協議して未発議の書類はこうに表示されます。

段階確認報告書

段階確認報告書(事前協議3)

種別	細別	項目	実施予定時期	確認方法 (監理・机上・施工・等)	実施年月日
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号①②	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号③④	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号⑦⑧⑨	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号⑩⑪⑫	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	基準高さ、掘削量、杭 径、杭頭処理状況 ⑬⑭⑮⑯⑰⑱	施工完了時 杭頭処理完了時 8月頃		

工 事 名 協会テスト土木工事
路線等の名称 県道協会1号線
工 事 場 所 名古屋市千代田区竹橋町地内

このページのトップへ

フォルダ・電子納品に登録されます。

参照ファイル

帳票プレビュー 帳票ダウンロード 再利用 一覧に戻る

平成のみの表記に切替え 削除 発議

このページのトップへ

段階確認報告書

段階確認報告書(事前協議3)

種別	細別	項目	実施予定時期	確認方法 (監理・机上・施工・等)	実施年月日
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号①②	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号③④	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号⑦⑧⑨	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号⑩⑪⑫	掘削完了時 8月頃		
A1橋台場所打施工	オールケーシング杭	基準高さ、掘削量、杭 径、杭頭処理状況 ⑬⑭⑮⑯⑰⑱	施工完了時 杭頭処理完了時 8月頃		

工 事 名 協会テスト土木工事
路線等の名称 県道協会1号線
工 事 場 所 名古屋市千代田区竹橋町地内

このページのトップへ

フォルダ・電子納品に登録されます。

参照ファイル

帳票プレビュー 帳票ダウンロード 再利用 一覧に戻る

平成のみの表記に切替え 削除 発議

このページのトップへ

ワークフロー情報

登録 段階確認報告書(事前協議3)

登録フォルダ 協会テスト土木工事 - 事前打合せ

工事プロセス 普通

担当者 完了時間 処理

発議者 現代 受注 2026/09/07 10:07 発議 参考資料追加

受付者 現場 技術員 2026/09/07 10:27 承認 票議なし

専任 監督 2026/09/07 10:26 承認 票議なし

主査 受注 2026/09/07 10:28 完了 票議なし

閲覧メモ一覧 閲覧メモ編集

投稿者 投稿日時 閲覧メモ

閲覧メモ投稿は0件です。

このページのトップへ

事前協議対象者のコメントを確認し、必要に応じて意見を反映します。

③ PDF ファイルを施工計画書の添付書類として発議します。

検索

処理一覧

発議・新規提案

帳票取込

案件名

協会テスト土木工事

帳票情報

添付ファイル 2件

プレビュー

承認順序設定

一時保存

発議

キャンセル

工事打合簿

発議者

承認事項

工事名

発議年月日

発注者

請負者

指示

協議

通知

承諾

報告

提出

内容

種類

内容

添付図

議、その他添付図書

添付ファイル設定

選択ボタンをクリックしてファイルを選択後、登録ボタンをクリックして下さい。

LGWAN内でZIP形式以外の圧縮ファイル(LZH等)をダウンロードすると、ZIP形式に変換されダウンロードされます。そのため、圧縮ファイルをアップロードする際はZIP形式をご利用されることを推奨します。

登録

閉じる

ファイル指定

指定方法

参照ファイル指定

文書管理内ファイル指定

ファイル

赤枠内にファイルをドラッグ&ドロップすることでもアップロードできます。(5つまで)

ファイルの選択

施工計画書.docx

ファイルの選択

段階確認報告書...前協議3).pdf

ファイルの選択

ファイルが選択されていません

ファイルの選択

ファイルが選択されていません

ファイルの選択

ファイルが選択されていません

・ファイル名に半角カナが含まれるものや、ファイルの容量が100MB以上のファイルは登録できません。

承認順序設定

総括監督員

主任監督員

専任監督員

現場代理人

主任技術者

総括監督

主任監督

専任監督

現代受注

主任受注

添付ファイル

※決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品に登録されます。

参照ファイル

登録者

現場代理人(工事)

施工計画書.docx

段階確認報告書(事前協議3).pdf

操作

解除

現代受注

解除

添付ファイル 2件

プレビュー

承認順序設定

一時保存

発議

キャンセル

ワークフロー情報

種類

登録フォルダ

工事プロセス

重要度

回答希望日

コメント

決裁参考資料

施工計画書の提出

工事打合せ簿(提出)

背景色が は打合せ簿に対応するフォルダです。

決裁完了時に、選択した文書管理フォルダに書類が登録されます。

施工管理

普通

重要度が最重要・重要な場合、処理決裁時に上位決裁者に対し途中経過通知が送信されます。

2000 年 月 日

回答希望日を過ぎた場合は、その時点での決裁依頼者に通知が送付されます。

回答希望日がある場合は入力してください。

入力したコメントは処理履歴として保存されます。

追加

ファイル

(指定されていません)

決裁の根拠となる資料・上位決裁者への連絡資料を添付してください。

ここで添付した資料は処理履歴一欄に表示します。また、閲覧権を制限することもできます。

決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダ・電子納品には登録されません。

- 事前協議済の書類は
「帳票ワークフロー処理状況」に
格納されています。

検索

処理一覧

発議・新規起案

帳票取込

未処理

帳票処理状況

並び順

新しく登録された順

絞り込み条件: なし

一括表示設定

印刷

帳票出力

Excel出力

1ページに表示する件数: すべて

ページ指定: 1 / 1 ページ

削除履歴

重要度

工事プロセス

帳票名

受審事項

案件名

協会テスト土木工事 (路河川名: 県道協会1号線)

施工管理

県様式(土木) 工事打合せ簿 (提出)

施工計画書の提出

事前打合せ

県様式(土木) 段階確認報告書

段階確認報告書(事前協議3)

帳票ワークフロー処理状況

検索

処理一覧

発議・新規起案

帳票取込

案件名

協会テスト土木工事

路線等の名称

県道協会1号線

工事場所

名古屋市中央区竹欄町地内

この帳票は事前打合せ登録されたものです。この帳票はまだ発議されていません。

帳票編集表示

帳票ダウンロード

再利用

一覧に戻る

平成のみの表記に切替え

削除

発議

帳票情報

段階確認報告書

段階確認報告書(事前協議3)

工 事 名

協会テスト土木工事

路線等の名称

県道協会1号線

工 事 場 所

名古屋市中央区竹欄町地内

種 別	細 別	項 目	実施予定時期	確認方法 (臨場・机上、施工管理)	実施年月日
A1種台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号①②	掘削完了時 8月頃		
A1種台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号③④	掘削完了時 8月頃		
A1種台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1種台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号①②③	掘削完了時 8月頃		
A1種台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号④⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1種台場所打施工	オールケーシング杭	基準高さ、傾斜量、杭 径、杭頭処理状況 ①②③④⑤⑥	掘削完了時 杭頭処理完了時 9月頃		

備考) 1 段階確認が良好の場合は、確認方法、実施年月日を入力する。
2 段階確認において問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を入力する。
3 確認方法欄は、監督員は「臨場」「机上」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と入力する。
4 「臨場」「確認」の立会状況写真等は、工事完了写真としての提出のみとし、本書への添付は必要ない。
5 「机上」確認については、メールによる提出も可とする。
6 工事完了後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員

このページのトップへ

添付ファイル

※添付完了時に、文書管理フォルダ・電子納品に登録されます。

参照ファイル

登録者

添付ファイルは0件です。

帳票編集表示

帳票ダウンロード

再利用

一覧に戻る

平成のみの表記に切替え

削除

発議

このページのトップへ

ワークフロー情報

依頼	段階確認報告書(事前協議3)
登録フォルダ	協会テスト土木工事 - 事前打合せ
工事プロセス	
重要度	普通
回答希望日	

このページのトップへ

処理履歴一覧

	担当者	完了時間	処理	コメント
発議者	現代 愛注	2026/09/07 10:07	発議	参考資料追加
	現場 技術員	2026/09/07 10:27	承認	無議なし
受付者	専任 監督	2026/09/07 10:26	承認	無議なし
	主役 愛注	2026/09/07 10:28	完了	無議なし

閲覧メモ一覧

閲覧メモ編集

閲覧者

投稿日時

閲覧メモ

閲覧メモ投稿は0件です。

内容及び承認順序設定その他を確認して「発議」をクリックします。

検索

結果一覧

発注・新規提案

帳票取込

案件名：協会テスト土木工事

帳票情報

完成

キャンセル

プレビュー

承認・確定

一時保存

段階確認報告書

種類 [段階確認報告書（事前協議3）]

工事名 協会テスト土木工事

路線等の名称 県道協会1号線

工事場所 名古屋市中村区竹橋町内

ページ設定

場別	細則	項目	実施予定時期	確認方法 (臨場・机上、施工管理)	実施年月日
A1環台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号①②	掘削完了時 8月頃		
A1環台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号③④	掘削完了時 8月頃		
A1環台場所打施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1環台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号⑦⑧⑨	掘削完了時 8月頃		
A1環台場所打施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号⑩⑪⑫	掘削完了時 8月頃		
A1環台場所打施工	オールケーシング杭	基準高さ、傾斜心量、杭 径、杭頭処理状況 ①②③④⑤⑥⑦	施工完了時 杭頭処理完了時 9月頃		

承認です。

は以下を参照して

ckflow.pdf

saikiro_lec.pdf

組合は、確認方法、実施年月日を記入する。
問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を記入する。
監督員は「臨場」・「机上」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。
状況写真は、工事了了写真としての提出のみとし、本書への送付は必要ない。
については、メールによる提出も可とする。
6 工事了了後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、實施しました。

専任監督員

このページのトップ

添付ファイル

※決裁完了時に、文書管理フォルダで電子納品に登録されます。

追加

参照ファイル

登録者

添付ファイルは0件です。

完成

キャンセル

プレビュー

承認順序決定

一時保存

このページのトップ

*が付いている項目は必須です。

ワークフロー情報

種類

段階確認報告書（事前協議3）

段階確認(段階確認書)

登録フォルダ

背景色が は段階確認書に対応するフォルダです。

決裁完了時に、選択した文書管理フォルダに書類が登録されます。

工事プロセス

施工管理

重要度

普通

重要度が最重要・重要な場合、処理決裁時に上位決裁者に対し途中経過通知が送信されます。

[詳細については標準作業手順（全社共通）を参照してください。]

印刷

帳票出力

Excel出力

削除履歴

種類

発注元

受発注者

登録年月日

発議年月日

処理状況

現在の決裁者

受注者

親代受注

2026/09/07

発議

親代受注

決裁参考資料は決裁完了時に、文書管理フォルダで電子納品には登録されません。

発議された書類は
「帳票ワークフロー処理状況」の
「帳票処理状況」に格納されます。

⑤ 次の段階確認を行うときは、最初の段階確認報告書の再利用機能を使用して発議します。

帳票ワークフロー-総覧状況

検索 処理一覧 発議・新規起案 帳票取込

● は回答希望日を過ぎていることを示します。● は回答期限日を過ぎていることを示します。

未処理 帳票処理状況

並び順: [新しく登録された順] 絞り込み条件: なし 一覧表示設定

1ページに表示する件数: [すべて] ページ指定: 1 / 1 ページ

印刷 帳票出力 Excel出力 削除履歴

重要度	工事プロセス	帳票名	発議事項	種別	発議元	発議者	登録年月日	発議年月日	発議状況	現在の決裁者
	協会テスト土木工事 [路河川名: 県道協会1号線]									
	施工管理	県道式(土木) 段階確認報告書	段階確認報告書(事前協議3)							

受注者 現代 受注 2026/09/07 完了 専任監督(ヘルプデスク用事務員)

帳票ワークフロー-総覧状況

検索 処理一覧 発議・新規起案 帳票取込

案件名 : 協会テスト土木工事

この帳票は事前打合せから発議されました。

帳票情報

帳票種別表示 帳票ダウンロード 再利用 帳票出力 一覧に戻る

平成のみの帳票に切替え 再開 削除

段階確認報告書

帳票ワークフロー-決裁(再利用)

検索 処理一覧 発議・新規起案 帳票取込

案件名 : 協会テスト土木工事

帳票ワークフロー「段階確認報告書(事前協議3)」を再利用発議します。発議時に入力可能な項目を再利用しますが、それ以外の項目は再利用しません。

帳票情報

発議 キャンセル

プレビュー 承認順序設定 一時保存

編集画面に遷移します。
表題欄には時期や回数など識別可能な情報の記載をお勧めします。

段階確認報告書

種類: 段階確認報告書(事前協議3)

工事名 協会テスト土木工事
路線等の名称 県道協会1号線
工事場所 名古屋市中村区

種別	組別
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭

備考) 1 段階確認が良好の場合は、確認方法、実施年月日を
2 段階確認において問題が生じた場合は、確認方法欄
3 確認方法欄は、監督員は「臨場」「机上」、工事監督
4 「臨場」確認の立会状況写真は、工事完了写真として
5 「机上」確認については、メールによる提出も可とする
6 工事完了後、記事内容を確認のうえで、監督員は記

上記について、実施しました。

工事名 協会テスト土木工事
路線等の名称 県道協会1号線
工事場所 名古屋市中村区竹橋町地内

ページ設定

種別	組別	項目	実施予定時期	確認方法 (臨場・机上、施工管理)	実施年月日
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号①②	掘削完了時 8月頃		
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号③④	掘削完了時 8月頃		
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭	掘削長さ、支持地盤 杭番号⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号①②③	掘削完了時 8月頃		
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭	使用材料、設計図書 との対比 杭番号④⑤⑥	掘削完了時 8月頃		
A1橋台橋脚施工	オールケーシング杭	基準高さ、偏心量、杭 径、杭頭処理状況 ①②③④⑤⑥	施工完了時 杭頭処理完了時 9月頃		

備考) 1 段階確認が良好の場合は、確認方法、実施年月日を記入する。
2 段階確認において問題が生じた場合は、確認方法欄に手直し等の指示事項を記入する。
3 確認方法欄は、監督員は「臨場」「机上」、工事監督支援業務により確認した場合は「施工管理」と記入する。
4 「臨場」確認の立会状況写真は、工事完了写真としての提出のみとし、本書への送付は必要ない。
5 「机上」確認については、メールによる提出も可とする。
6 工事完了後、記事内容を確認のうえで、監督員は記名を行う。

上記について、実施しました。

専任監督員